



私達「リベラルやまなし」は、「オール山梨」という立場で県民生活の向上発展を目指し活動しています。特に、「山梨県の豊かな資源の顕在化と財源の集中化」がポイントであると考え、日常生活に密着した「現場主義」を徹底して実践しているところです。

何が起きるか判らない激動の今、“新しい山梨の創生”の為、今後も率先垂範活動を積極的に展開していきますので、引き続き御支援の程をよろしくお願い申し上げます。

代表質問

JR中央線早朝の快速列車の導入、一步前進か?

農政産業観光委員会
土橋 亨

一般質問や代表質問を通して何回も何回も質問してきた、中央線早朝快速の導入について今回初めて知事が答弁をしてくれました。

内容は、JR東日本本社に陳情に行った事、また市町村と連携して学生が通学出来るように定期代の半額補助(1万円上限、八王子近くで2万円)乗車率を高めてJRにお願いをしていくとの事でした。東京まで通勤・通学できるようになれば中央線沿線に住む人は、山梨に家を建てて通うことが出来ます。人口増に繋がり、転出も少なくなると思います。東京に隣接する県は、山梨以外全て人口増となっています。もっともっと推進して一日も早く、快速列車の導入をしていただきたいです。この件に関しては導入されるまで引き続き頑張ります。その他既にマンネリ化しているという指摘も多い信玄公祭りをもっと全国に発信して欲しいと思います。ギネスブックに登録されている世界一の武者行列であり勇壮華麗な戦国絵巻を日本中に行って見たいお祭りにしてほしいなど40分間の質問でした。

質問内容

1. 野菜や花きの新品種、新技術開発への取り組みについて
2. 本県の水産業の振興について
3. 馬術競技場の施設整備と大規模大会誘致について
4. 信玄公祭りの更なる誘客に向けた取り組みについて
5. 県内を周遊する観光の促進について
6. 障害者を持つ家族に対するケアについて
7. 小中学校の連携の推進について
8. JR中央線における早朝の快速列車の導入について
9. リニア中央新幹線の開業に向けた取り組みについて
10. 新山梨環状道路東部区間の整備について



新しい山梨の創生は、毎日の生活の中から!!

総務委員会
清水 喜美男

多種多様な意見や、従来からの価値観が急激に変化している今、私達の毎日の生活も、めまぐるしく変遷の一途をたどっています。

しかし、世の中を前進させるために最も大切な事は、「日常生活を常に見直すこと＝現場第一主義」であると思います。

世界情勢の激変に連動し、日本及び山梨県も、多方面から多面的で多大な影響を受けています。

私達の山梨県には、豊かな自然、農林業、果樹、クリーンエネルギー、製造業における先端技術や伝統的な地場産業、多様な観光資源など、優れた地域資源が数多くありますが、こうした分野にも新しい課題や難題の波が次から次へと押し寄せています。

私達には、山梨県が保有するこうした豊かな宝を守り、育て、発展させて、次世代の若い人達にしっかりと継承する責任があります。

私はこうした観点より、過日の6月定例県議会では、会派を代表して下記の11項目につき質問をしました。

質問内容

1. 地球温暖化対策の進捗状況は?
2. 木質バイオマスの利用促進施策は?
3. 希少野生動植物の保護・保全施策は?
4. 移住・定住のための推進施策は?
5. 在宅医療・介護の具体的な施策は?
6. 食品ロス削減に向けた取組みは?
7. 企業誘致に向けた取組みは?
8. 起業・創業の促進策は?
9. 小中学校における郷土学習の推進施策は?
10. 道徳教育の教科化への取組みは?
11. 地域社会と連携した学力向上の取組みは?

これからも、私の活動スローガンである「意識・知識・行動～3つの改革」を改めて肝に銘じ、一杯精進していく所存です。

